

# 公共施設等総合管理計画

平成29年2月策定

令和4年3月改訂

茅野市



## 目次

第1章	はじめに	2
1	背景及び目的	2
2	計画の位置付け	2
3	計画期間	3
4	計画対象範囲等	3
第2章	公共施設等の現況及び将来の見通し	3
1	公共施設の状況	3
2	人口	7
3	財政状況	8
第3章	公共施設等の総合的かつ計画的な管理に関する基本的な方針	11
1	現状と課題の整理	11
2	基本目標	12
3	全庁的な取り組み体制の構築及び情報管理・共有方策	13
4	基本的な考え方	14
5	計画の定期的な検証・見直し	15
第4章	施設類型ごとの管理に関する基本方針	17
1	公共施設	17
2	インフラ施設	30
資料		34

## 第1章 はじめに

### 1. 策定の背景・目的

地方公共団体は、全国的に過去に建設された公共施設等が大量に更新時期を迎える一方で、財政は依然として厳しい状況にあります。また、人口減少・少子高齢化の進展等により、今後の公共施設等の利用需要や利用形態が変化していることから、公共施設等の全体を把握し、長期的な視点をもって更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行うことで、財政負担を軽減・平準化するとともに、時代に即した公共施設等の最適な配置の実現が求められています。

平成26年に、国は、地方公共団体に対して、所有する全ての公共施設等を対象に、地域の実情に応じて総合かつ計画的に公共施設等を管理するための公共施設等総合管理計画の策定を要請しました。策定後も、状況の変化に合わせた不断の見直しを求めています。

本市では、昭和40年代後半から平成初期にかけて、市民サービスの向上と都市機能の充実を図り、人口の増加に対応するために、小学校や中学校、保育園、運動公園、市民館など、様々な公共建築物の整備を進めてきました。これらの施設が建設から約40年を経過することから、施設の老朽化に伴って、今後、大規模な改修や建て替えが同時期に集中することも懸念されます。また、国立社会保障・人口問題研究所が発表している、「日本の地域別将来推計人口（平成30（2018）年推計）」によると、人口減少と少子高齢化が進行することが予測されています。これによると、2045年には生産年齢人口（15歳以上65歳未満の人口）が50%を下回り、65歳以上の人口が40%を超える見込みであり、市税等の収入減少から厳しい財政運営を強いられることが予想されます。小中学校や保育園では空き教室等が発生する一方、保健福祉施設の需要が増えるなどの施設需要や利用形態の変化が見込まれます。公共施設に限らず、道路や橋りょう、上下水道等のインフラ施設についても、施設の更新や老朽化対策が必要となります。

このような状況を踏まえ、持続可能なまちづくりを目指す上で、長期的な視点に立った公共施設等の最適配置に向けた更新や管理等を行うため、本計画を策定します。

### 2. 計画の位置づけ

本計画は、本市の所有する公共施設等の将来的な維持管理や更新にあたっての基本的な指針を示すものであり、各施設の類型ごとなどに作成する個別施設計画の上位計画として位置付けます。平成30年度に策定した第5次茅野市総合計画の中では、当計画を総合計画の基本計画の1つとして位置付けています。

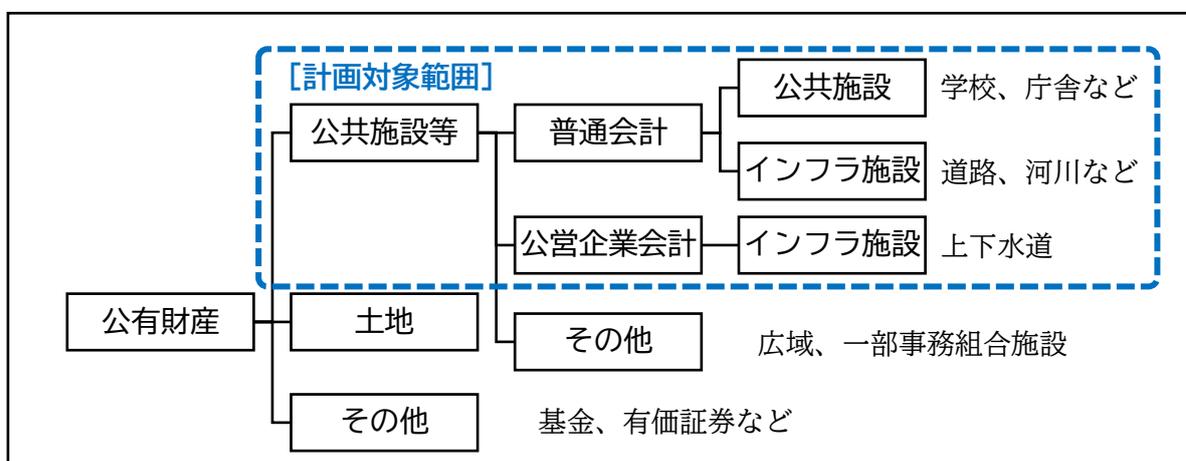
### 3. 計画期間

本計画の期間は令和4年度から令和44年度までの40年間とします。ただし、計画全体を評価した上で、10年後に見直しを実施するとともに、個別施設計画の進行管理や社会状況の変化等を踏まえ、必要に応じて適宜見直しを行うこととします。

### 4. 計画対象範囲

本市が保有する普通会計、公営事業会計に属する全ての公共施設等（公共施設及びインフラ施設（道路、橋りょう、上下水道など））を対象とします。ただし、更新費用の推計には、軽易な倉庫や公衆トイレなどの小規模施設は除いています。

本計画では、本市が単独で施設の存続について「決定できない一部事務組合等の施設は対象範囲外としています。

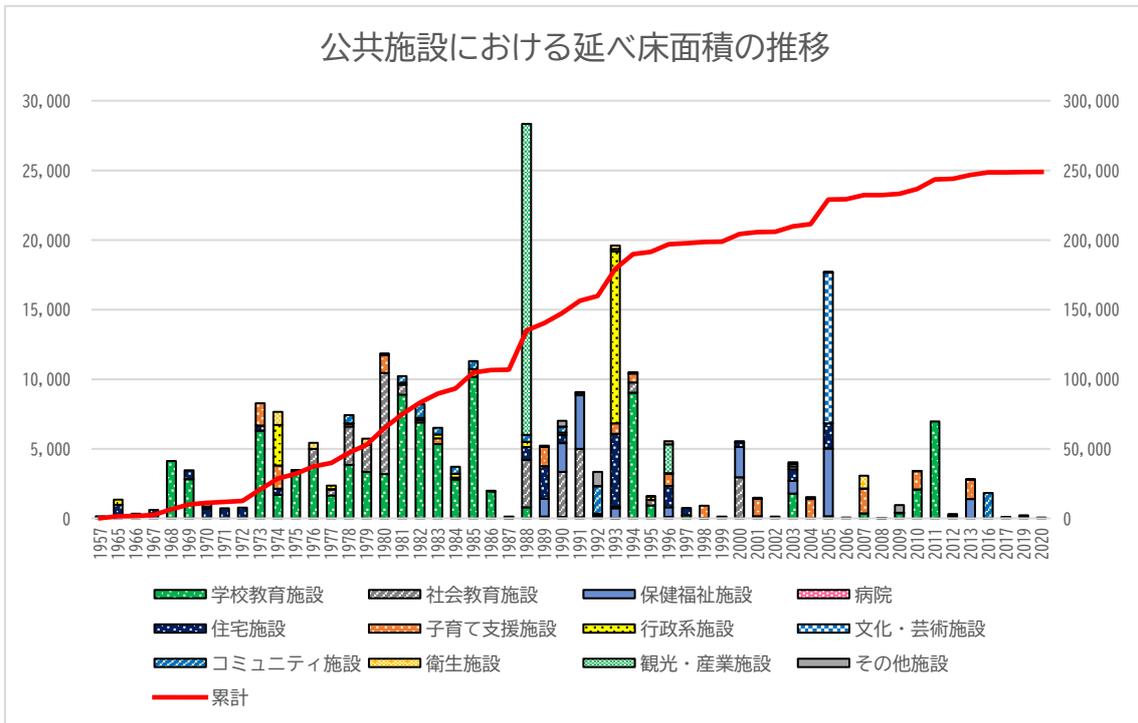


## 第2章 公共施設等の現況及び将来の見通し

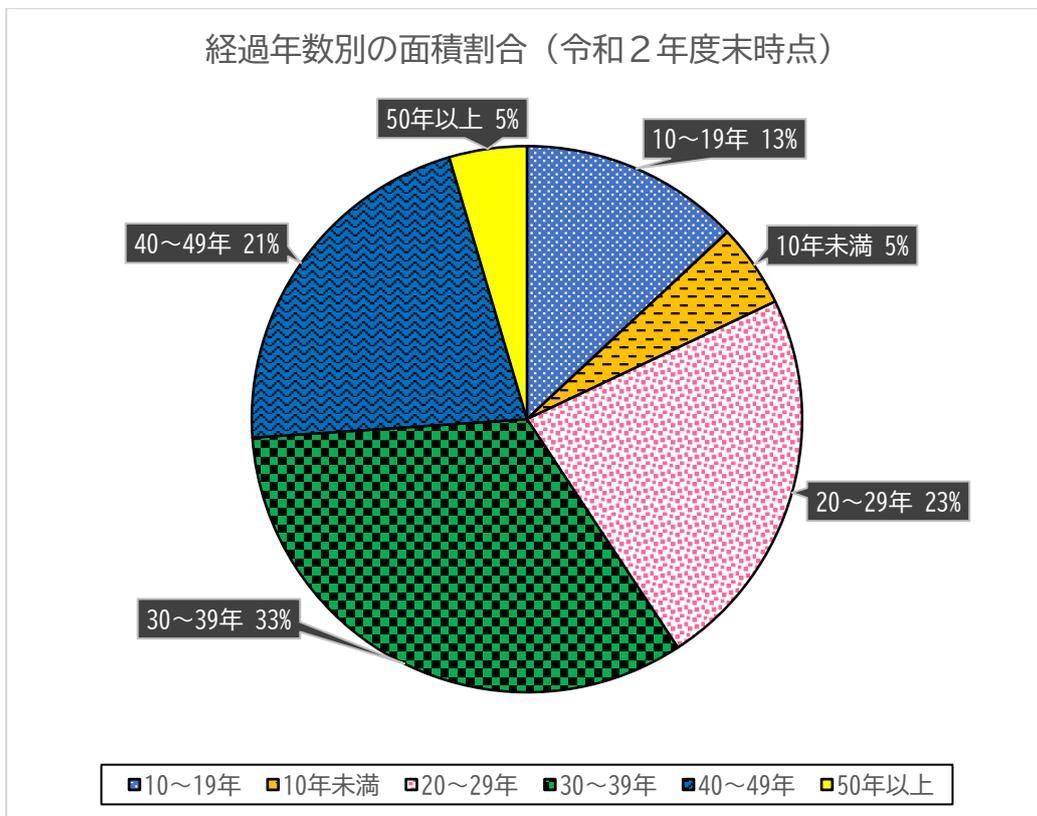
### 1. 公共施設等の状況

#### (1) 施設保有量の推移

本市が保有する公共施設は、昭和40年代後半から平成初期にかけて建築されたものが多くを占めています。令和2年度末時点で市が保有する公共施設の総延べ床面積は約25万㎡で、平均の築年数は約33年です。また、建築後30年以上経過した公共施設が約59%（約14.7万㎡）を占めています。昭和40年代後半から平成6年までの延床面積の増加率が大きいため、今後さらなる公共施設の老朽化が見込まれます。



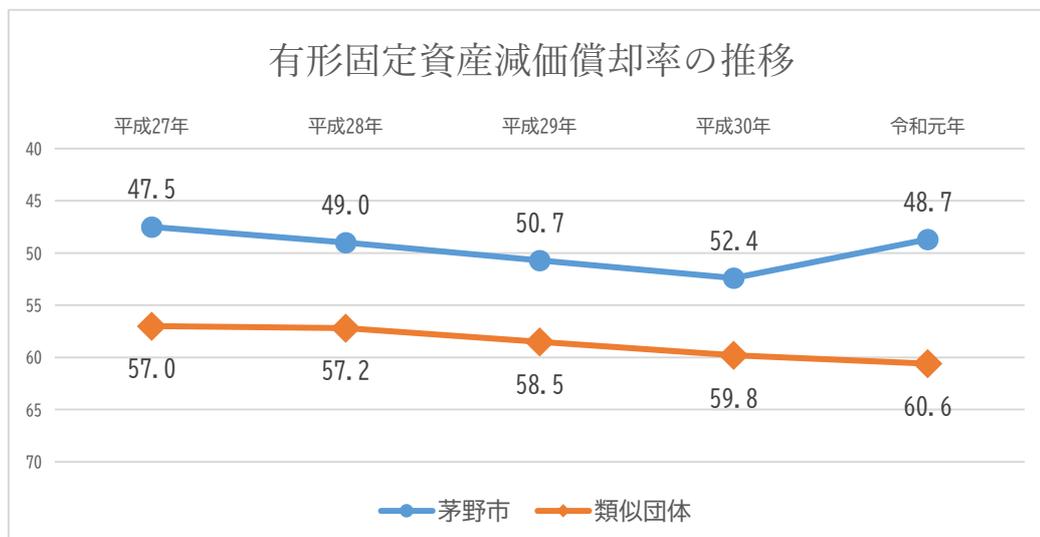
(※) 上水道施設と下水道施設の床面積は含まれていません。



インフラ設備

道路橋りょう施設		
道路	1,799	km
橋りょう	503	橋
河川施設		
準用河川	18	河川
普通河川	29	河川
農業用施設		
頭首工	250	箇所
用悪水路	85	Km
ため池	17	箇所
林業用施設		
橋りょう	1	箇所
上水道施設		
配水池	49	箇所
送水槽	5	箇所
水源	47	箇所
減圧層	8	箇所
加圧ポンプ場	7	箇所
導水管	36.3	Km
送水管	43.2	Km
配水管	632.5	Km
下水道施設		
管路	547 (うち暗渠 535km、開渠 12km)	Km
マンホール	22,808	基
公共汚水柵	74,773	基
ポンプ場施設	73 (マンホールポンプ：70 基 中継ポンプ場：1 基 下町排水ポンプ：1 基 小江川ゲートポンプ：1 基)	基

## (2) 有形固定資産減価償却率の推移



有形固定資産減価償却率は、有形固定資産のうち、土地以外の償却資産の取得価格に対する減価償却の割合を示しています。数値が100%に近づくほど、法定耐用年数に近い資産が多いことを表している数値です。

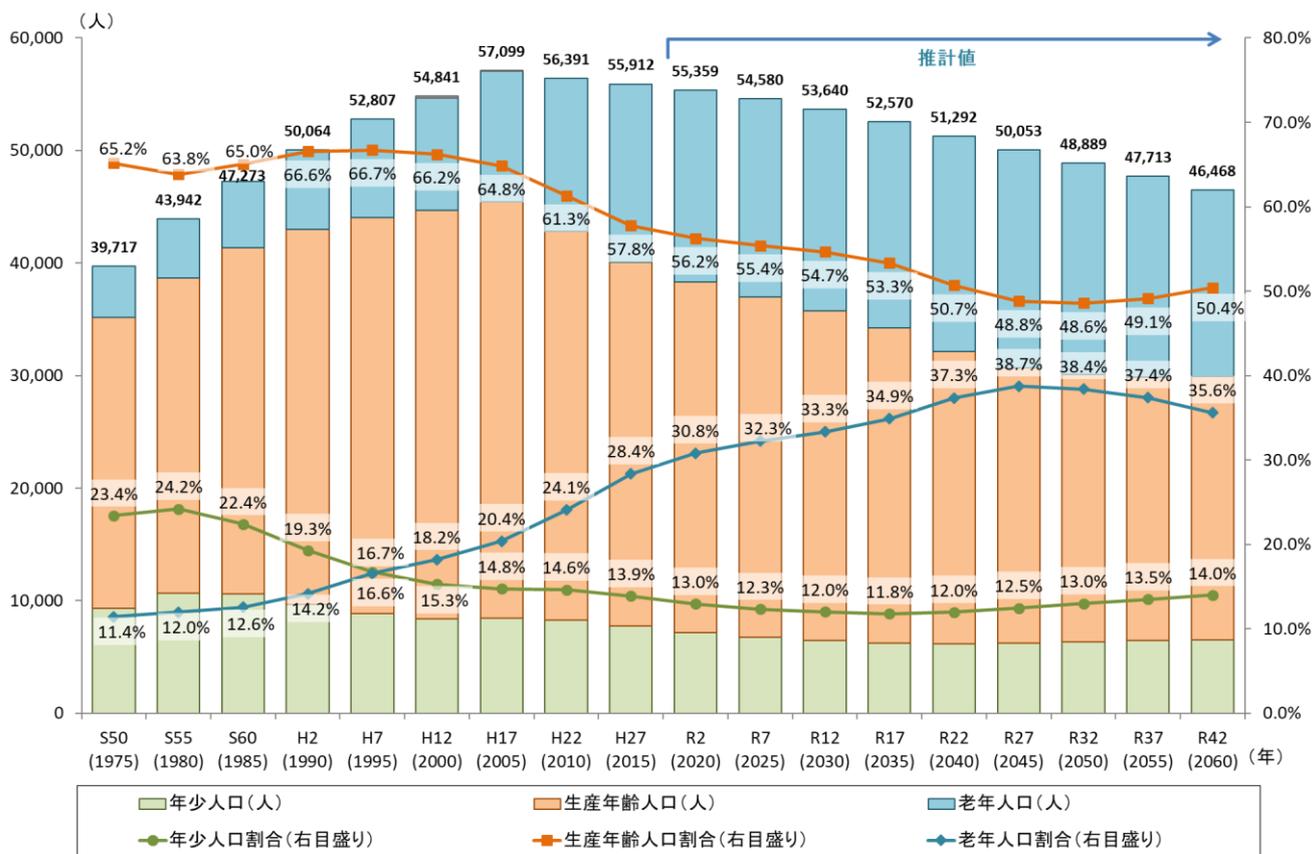
本市の有形固定資産減価償却率は、類似団体平均、全国平均、長野県平均のいずれも下回っており、継続的な普通建設事業への投資を行っている結果が表れています。平成元年には、公立保育所の改修並びに保育所等への空調設備の設置等の有形固定資産の新規取得が多く行われたことにより、有形固定資産減価償却率は大きく低下しました。今後、昭和40年代後半から平成初期にかけて建築された多くの施設で更新時期を迎えるため、償却率の上昇が見込まれることから、引き続き計画的で継続的な投資に努めます。

## (3) 過去に行った対策の概要

平成29年に本計画の策定以降、令和2年度に個々の施設の現状と課題等について分析・評価し、今後の各施設の取組方針とスケジュールを示す「茅野市公共施設再編計画」を策定しました。また、公共施設保全指針を策定し、軽微な修繕を除き、予算措置が必要な修繕については専門職員による査定、緊急度合の判定などを行い、工事に優先順位をつけて実施する体制を整えました。

少子高齢社会の進行に加え、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策等により、施設の利用形態、目的等が変化中、新たな視点からの施設の在り方について市民や地域の皆様と広範な議論を行い、公共施設の最適化に取り組んでまいります。

## 2. 人口



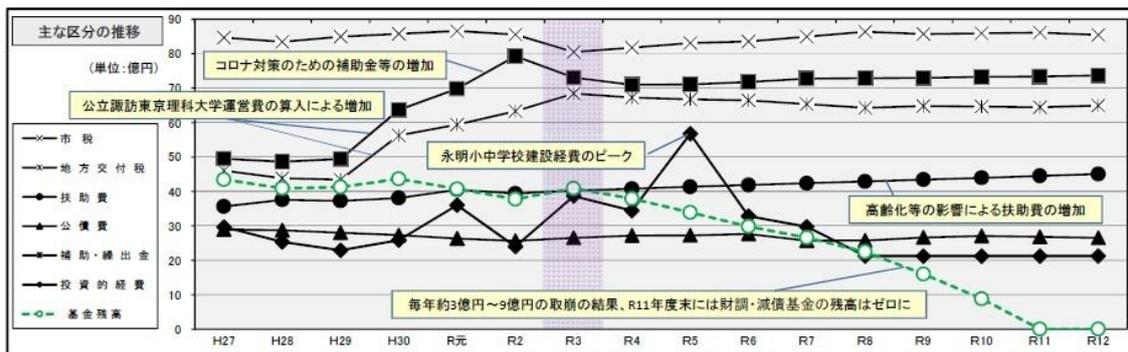
### (1) 人口の推計

茅野市の人口は平成12年の国勢調査人口で老年人口が年少人口を上回り、平成17年の57,099人をピークに減少に転じています。茅野市地域創生総合戦略にもとづく様々な人口減少対策の取り組みにより、令和2年国勢調査では一転増加しましたが、全国的な傾向として今後の人口減少を回避することは難しい状況です。将来展望人口では、年少人口及び生産年齢人口が減少する一方で、老年人口が増加することにより、人口の構成比における老年人口の割合が上昇することが見込まれます。

### (2) 社会状況の変化への対応

社会構造が変化する中、行政需要は増大するが見込まれます。とりわけ、福祉や子育て、健康づくりなどでは、ニーズ多様化に対応するための行政サービスや環境づくりなどきめ細やかな対応が必要。こうしたニーズには、市民・地域団体・NPO法人など地域づくりの多様な担い手が増加しており、活動拠点としての施設が必要となります。

### 3. 財政状況



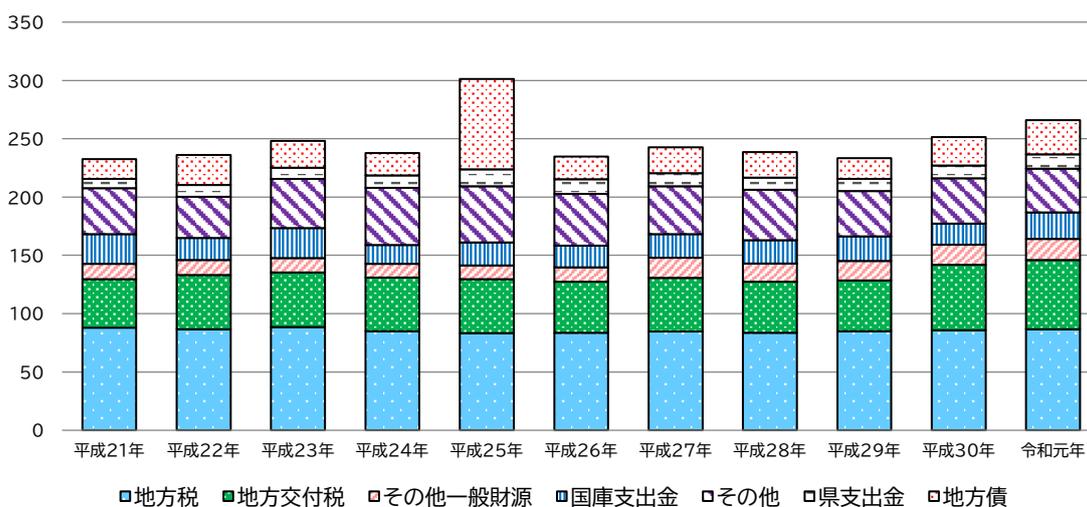
#### (1) 更新等経費に充当可能な地方債、基金等の財源の見込み

当市の財政状況に目を向けますと、今後もさらに厳しい状況が見込まれます。令和3年度に公表した今後10年間の財政推計では、一部事務組合や広域連合への負担金の増、公共施設の老朽化への対応、少子高齢社会の進展への対応などにより、このまま何も手を打たずにいると、毎年4～7億円程度の基金の取崩しが必要となり、9年後(令和11年度末)には基金が底をつく厳しい結果になっています。

#### ア 歳入

地方債を除く歳入総額は平成13年度をピークに減少しています。歳入の根幹をなす市税収入は平成21年度に90億円を割って以降、85億円前後を推移しています。国や県からの各種補助金などは、国の政策に大きく左右される依存的な財源であり、年度ごとの事業に対する財源のため年度間でのバラつきがあります。

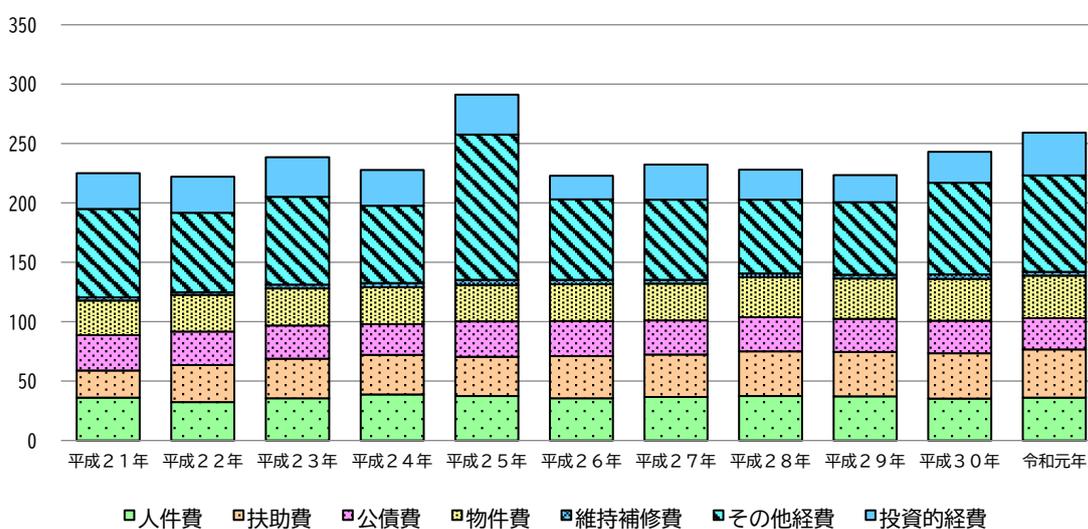
#### 歳入状況の推移



## イ 歳出

歳出では、人件費は10年間ほぼ横ばいで推移しているものの、扶助費、物件費、維持補修費等で増加がみられ、今後高齢化による扶助費のさらなる増加が見込まれます。投資的経費は、昭和40年代から平成初期に建築された公共施設が多いことから、これらの老朽化により更新や改修にこれまで以上に経費が必要になります。一方で、先にも触れた扶助費のさらなる増加が見込まれる状況下では、これまでと同等の規模・設備を維持、更新するだけの経費負担の増額は見込めない状況です。

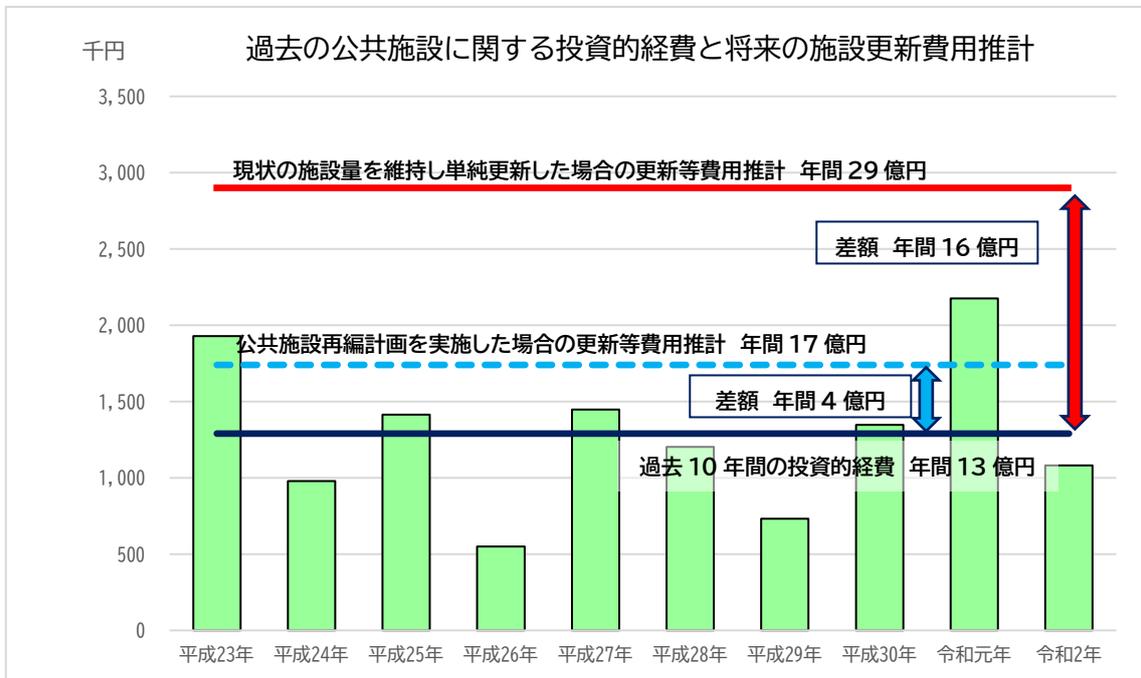
### 過去の歳出状況



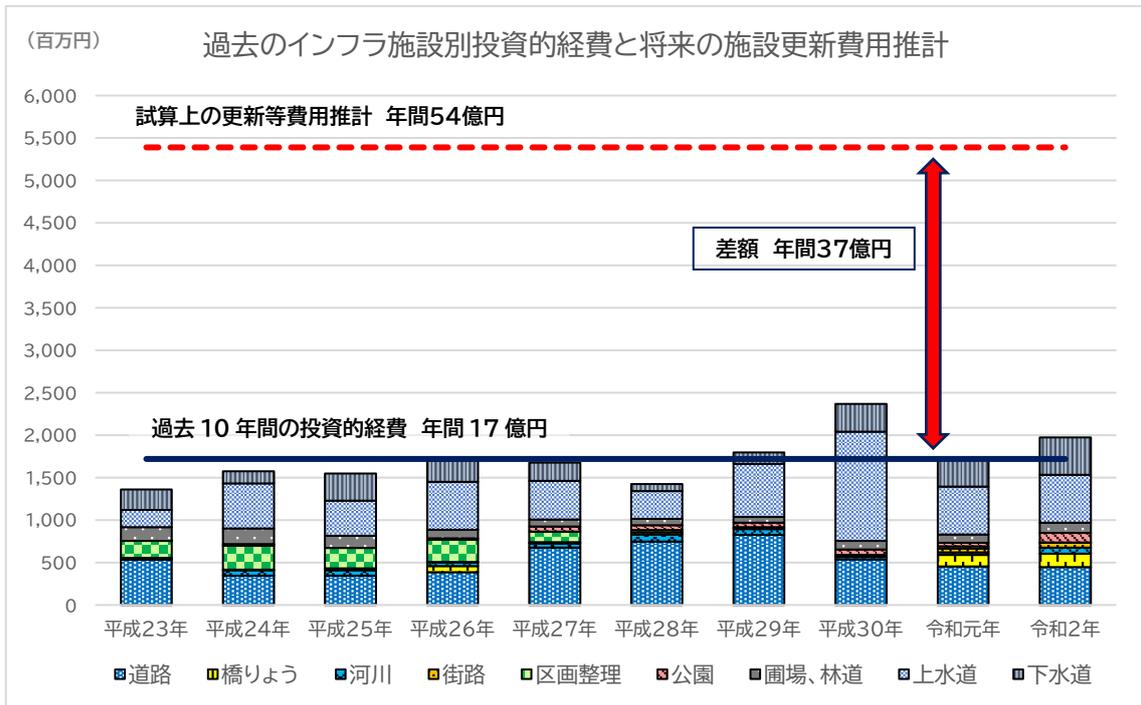
#### (2) 公共施設等の維持管理・更新等に係る中長期的な経費に見込み

公共建築物の更新にかかる費用について、令和2年度策定の「茅野市公共施設再編計画」において、建築後30年で大規模改修を行い、60年で改築を行う従来のモデルと、公共施設再編計画を実施したうえで施設の在り方に応じた対応を行った場合における今後40年間の経費の算定を行いました。

施設類型	更新費用の試算（40年間＝令和3年～令和42年）（千円）					
	現状維持した場合			公共施設再編計画を実施した場合		
	大規模改修	建替	合計	長寿命化等大規模改修	建替	合計
1 学校教育施設	14,493,876	26,657,374	41,151,250	20,941,872	5,194,558	26,136,430
2 社会教育施設	6,778,366	11,423,468	18,201,834	9,808,566	0	9,808,566
3 保健福祉施設	3,605,964	3,921,266	7,527,230	3,122,814	0	3,122,814
4 病院	0	55,488	55,488	0	0	0
5 住宅施設	2,861,648	4,508,431	7,370,079	3,915,378	0	3,915,378
6 子育て支援施設	2,854,627	1,635,951	4,490,578	3,418,143	0	3,418,143
7 行政系施設	4,240,396	7,032,450	11,272,846	6,025,046	0	6,025,046
8 文化・芸術施設	2,701,593	0	2,701,593	4,052,390	0	4,052,390
9 コミュニティ施設	2,057,288	2,639,228	4,696,516	3,085,933	0	3,085,933
10 衛生施設	714,154	838,209	1,552,363	502,738	63,892	566,630
11 観光・産業施設	6,003,350	9,688,163	15,691,513	9,005,025	0	9,005,025
12 その他施設	490,435	869,457	1,359,892	535,028	0	535,028
合計	46,801,697	69,269,485	116,071,182	64,412,933	5,258,450	69,671,383



過去10年間に本市が公共施設に投資した費用は、年平均約13億円です。従来の方  
 法で更新した場合の更新にかかる費用は約29億円で、過去10年間に投資した費用と  
 の差額は16億円です。公共施設再編計画を実施した場合にかかる費用は約17億円で  
 差額の4億円が不足します。新たな施設の建設がなく、現在の施設量を維持した場合  
 でも、施設の利用の有無に関係なく負担増が発生してしまうことから、施設総量の縮  
 減のための、施設の集約化や複合化等の再編を実施するとともに、施設使用料に転嫁  
 する必要があります。



※更新推計の試算値は29年改定時の数値です

過去10年間におけるインフラ施設の1年間あたりの平均投資的経費は約17億円でした。過去のインフラ施設別投資的経費と将来の施設更新費用推計との差額は約37億円です。

現在の公共施設等の保有量を将来においても保有し続けるためには、公共施設だけでも現在の投資経費の約2倍、インフラ施設については約3倍の費用が必要となります。

一方で人口減少による生産年齢人口の減少に伴い市税収入が減少し、現在の投資的経費の維持も困難になることが想定されます。このことから、全ての公共施設等を保有し続けることは大変困難な状況です。

### 第3章 公共施設等の総合的かつ計画的な管理に関する基本的な方針

#### 1. 現状と課題の整理

##### (1) 老朽化等への対応

茅野市の公共施設は昭和40年代から平成初期にかけて多くの施設が整備されてきました。令和2年度末時点で、総延べ床面積で6割を超える施設で建築から30年以上経過します。先に触れた有形固定資産減価償却率は、県内で低い水準にはありますが、公共施設の建築からの経過年数は伸びており、急速な老朽化が見込まれます。施設の長寿命化改修を行う場合でも、小学校、社会教育施設、地区

コミュニティセンターでは建築から40年を経過する施設が今後10年以内に集中してくることから、施設の安全性を保つためにも老朽化への対応が迫られています。

(2) 限られた財源での対応と費用の平準化

また、施設の再編を実行する中でも現存する施設を安全に利用するために、修繕を行う必要があります。市の歳出予算も限られてくる中、今後予想される経年劣化による修繕に限らず、法令改正等への適合、新たなガイドラインへの対応など、公共施設を一元管理する中で、施設の保全に対しても適正な優先順位付けを行うことが必要です。

(3) 市民ニーズの変化への対応

人口減少・少子高齢化が進行する中、住民ニーズや求められる市民サービスの変化に適切に対応する必要があります。施設には住民生活にかかわりの深いものも多く、住民サービスの在り方を踏まえ、どのようなまちづくりをしていくかという視点が重要になります。

## 2. 基本目標

(ア) 行政サービス水準等の維持と公共施設の提供

公共施設で提供している行政サービスの利用状況等や、民間で実施しているサービスの状況を精査し、当該施設でサービスを実施する必要性や公共的関与の必要性を検討・検証します。その結果、公共的関与の必要性が低いものや、民間への委託等が効果的なものについては公共施設の提供を含め民間活力の活用を行います。

(イ) 施設保有量の最適化

公共施設については、将来人口や財政規模などに応じた施設の再編が必要です。しかし、公共施設等の在り方等の検討に当たっては、物質的な量（ハード）だけでなく、その公共施設等における行政サービス等の在り方も含めて検討していく必要があります。

こうした中で、施設の新規整備は原則行わないことや、既存施設を更新（建替）する場合には複合施設とすること、また、統廃合をすることを検討します。①同じ機能をもつ複数の施設を統合する集約化、②別々の機能をもつ複数の施設を一つの施設に統合する複合化、③1つの施設について複数の機能を持たせる多機能化（以上3つの手法を少々して「複合化等」といいます。）などの手法により、施設総量の縮減を図ります。

(ウ) 効率的な施設運営

施設の管理運営の実態を捉えたうえで、地域や利用団体、民間活力を活用した効率的な施設運営を行います。

施設の使用料等については、受益者負担の適正化の観点から、計画的に見直しを実施しています。施設の適正な管理運営と、施設を利用する人と利用しない人の公平性を保つために、使用料や減額免除規定について今後も計画的に見直しを実施します。

公共施設等への民間活力導入に向けては、市場性の把握や施設の有効活用方法について情報収集を行うためにサウンディング型市場調査の活用を検討します。また、現在施設ごとに行っている施設や設備のメンテナンス等について、管理運営費の縮減を図るために包括管理業務委託を検討します。

(エ) 長寿命化の推進

今後も厳しい財政状況が続くことが見込まれることから、従来通りの施設の老朽化による建て替えといった選択だけでは必要な施設量の確保が困難です。適切な施設量を確保していくためには、施設ごと将来の利用を見据えたうえで施設のトータルコストを縮減するための長寿命化対応が必要です。令和3年度に策定した保全指針に則った一元的な管理の下での修繕等を実施することで、今ある施設を長く、安全に利用するための対策を講じます。

3. 全庁的な取組体制の構築及び情報管理・共有方策

(ア) 全庁的な取組体制

本計画の対象は、市が保有する全ての公共施設等に及びます。計画を着実に実行に移すためには計画の実行管理を全庁的な取り組みとして実施していくことが必要です。施設類型ごとの特性に応じた個別施設計画による計画的な施設管理と進行管理を行うとともに、施設管理等を総体的に把握する部署による、専門的な見地からの情報の共有や調整等を行うことで、総合的かつ計画的な管理ができるような体制を整備します。

(イ) 固定資産台帳の活用と一元管理による情報の共有化

公共施設マネジメントを行う上で施設情報の一元管理が必要です。屋根防水や外壁の改修等について、これまでの各施設の管理を所管する部署による判断から、保全指針にもとづく建築専門職員の視点からの判断へ転換し、優先順位を付けた計画的な改修等を実施します。また、施設の管理においては、固定資産台帳の掲載の数値データを利用した現状分析の方法について検討します。

#### (ウ) 新たな技術等の導入

施設運営、施設管理において、ICTやAI等新たな技術を活用することによる費用の縮減や、管理・運営の効率化について検討します。

### 4. 公共施設等の管理に関する基本的な考え方

#### (ア) 点検・診断等の実施方針

公共施設等は、利用者の安全・安心を確保したうえで、必要な機能を確実に発揮し続ける必要があります。しかし、利用状況や自然環境等に応じて、劣化や損傷の進行は異なり、状況も変化します。これまでも、各施設の所管部署において、公共施設を安全に利活用するべく点検、管理を実施してきました。異常や不具合の早期発見早期対応を主眼とした安全と安心を確保するための施設管理者による日常点検を全庁的に取り組みます。

また、特に道路や上下水道といったインフラ施設については、面的に対象範囲が広範となるため、状況の把握については、行政だけでなく利用者や関係機関等を含め、効率的・効果的な情報収集体制の構築を図ります。

#### ア. 点検目的

施設の安全性の確保と機能維持

#### イ. 点検実施者

施設管理を所管する部署など、日常業務の中で施設や設備の不具合を見つけ、危険箇所を察知できる立場にある職員

#### ウ. 点検方法と対策

- ・主に目視により錆びやひび割れ、ふくれなどの異常を発見し、異常箇所についてはその進行状況を定期的に確認します。
- ・点検結果から、備品等の配置の見直しや簡易な固定、軽微な修繕などの対応可能な対策については、早期に実施します。
- ・施設管理等を総体的に把握する部署において、点検結果情報を一元的に収集し、特に異常が認められる箇所は、専門的な見地からさらに詳細な点検を実施します。
- ・全施設の状況を踏まえて、保全指針に基づき優先順位付けを行い、必要な予算を確保し、施設等の改善を行います。

#### (イ) 維持管理等の実施方針

点検の結果を踏まえ公共施設保全指針に基づいた、一元的な評価の下、劣化や損傷の進行度等から優先順位付けを行い、計画的な改修を実施します。

#### (ウ) 安全確保の実施方針

公共施設等の安全性を確保するため、日常点検・定期点検を実施した結果、危険性があると判断された場合は、速やかに施設の使用中止し、緊急修繕を実施します。

#### (エ) 耐震化の実施方針

今後も施設の継続利用が決定した施設のうち、旧耐震基準で建築した施設については速やかに耐震化工事を実施します。

#### (オ) 長寿命化の実施方針

中長期的な維持管理、修繕、更新等に係るトータルコストを削減し、財政負担を平準化していくために、公共施設等の長寿命化を図るとともに、計画的・効率的な改修により、公共施設等の質を確保していくことが必要です。公共施設については、躯体の保全を重視し、特に屋根や外壁などを計画的に改修し、施設を長期的に使用するための「予防保全」の考え方を取り入れていきます。

インフラ施設については、施設の特性に応じて、長期間での費用対効果を踏まえた工法の検討や対象施設の重点化などを含め、計画的かつ効率的な施設の長寿命化を進めます。

公共施設については、コンクリート強度や構造体の耐久性が確保されている限りリノベーションを優先し、建築専門職員の視点で全庁一元的な評価の下、鉄筋の腐食やコンクリートの中性化を予防するため、優先順位を付けた計画的な改修等（予防保全）を実施します。また、施設更新の優先順位付けを行うとともに、年度間における改修時期の調整を行い、費用負担の平準化を図ります。

#### (カ) ユニバーサルデザインの推進方針

公共施設等の改修や更新を行う際には、市民のニーズや関係法令等の状況を踏まえ、利用者の個人の状況に関わらず、誰もが安全に、安心で快適に施設を利用できるようにユニバーサルデザインへの対応を推進します。

#### (キ) 統合や廃止の推進方針

全ての施設を一律に縮減することは、市民ニーズを無視した方向性となります。既存施設を更新（建替）による機能の集約化、複合化、転用について、個別具体的な施設の検討を行う際には、現状の利用状況や将来の市民ニーズ等を踏まえ、個別施設で提供してきたサービスを一つの施設で提供することによる施設稼働率の向上や地域の特性等を踏まえて検討します。

また、複合化等により余剰となる施設の多用途への転用、除却、民間売却等を積極的に進めることで、余剰施設を保持しないよう努めます。

さらに、市民ニーズの変化に対応し、行政サービスの必要性を見直し、必要な場合においてもサービスの提供方法を見直すことで、施設が無くてもサービス水準を落とさない工夫も取り入れます。

(ク) 新規施設の抑制に関する方針

施設総量の縮減を前提とし、既存施設の長寿命化や機能転用を図り、有効活用することで新規施設の整備を抑制します。公共施設等の改廃等の計画段階において庁内で検討する仕組み作りを進めます。

(ケ) 自主財源の確保に関する方針

厳しい財政状況の中で公共施設等の機能の維持、管理に係る経費を確保するために、施設使用料や負担金等の受益者負担の適正化や、広告等による収入や、余剰施設の売却・貸付等による自主財源の確保の方法を検討します。

(コ) PPP・PFIの活用方針

公共施設等の更新や利活用について、全国の事例等を参考にし、民間の技術・ノウハウ、資金等を活用した施設の維持管理・更新等や民間施設を借用した行政需要への対応について検討します。

(サ) 広域連携に関する方針

公共施設等の有効利用、管理の効率化やサービスの向上のためスケールメリットを活かせる施設では、近隣自治体との広域連携を検討します。

(シ) 温室効果ガスの削減と再生可能エネルギーの導入方針

公共施設等の設備の更新においては、LED照明の導入やエネルギー効率の高い施設設備等の導入、再生可能エネルギーの導入を検討することで公共施設等の脱炭素化を進めます。

(ス) 総合的かつ計画的な管理を実現するための体制の構築

施設管理者が日常的・定期的な点検を実施できるよう、施設の適切な管理運営に必要なマニュアルの整備や研修会を実施することで、担当する職員のスキルアップを目指した体制を構築します。

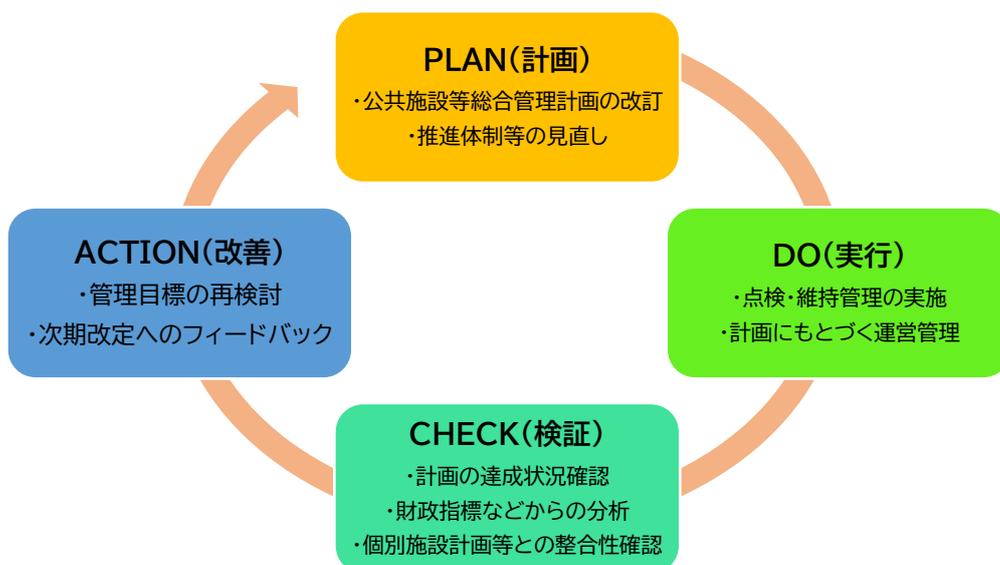
5. 計画の定期的な検証・見直し

(ア) 市民との情報共有

公共施設マネジメントに関する情報は、市ホームページ掲載するほか、必要に応じてアンケートや懇談会等を開催し、市民の皆さんへ情報共有を行います。

(イ) フォローアップの実施

計画で定めた施設の維持管理に関する方針等の実情把握を中心に、「PLAN（計画）→DO（実行）→CHECK（検証）→ACTION（改善）」のマネジメントサイクルに基づいて、継続的な改善・見直しを行いながら、計画の着実な推進を図ります。



第4章 施設類型ごとの管理に関する基本的な方針

(ア) 公共施設等における配置の階層化

行政サービスの対象範囲を目安として、施設の配置を下記の5階層に区分して整理します。

将来的に配置の階層を引き上げる（例：2層→1層など）場合は、施設を集約化していくこととなりますし、階層を引き下げる（例：2層→3層など）場合は、施設を分散化していくこととなります。

階層	地域
1層	諏訪広域
2層	茅野市全域
3層	中学校区
4層	地区
5層	区・自治会

#### (イ) 施設量縮減に向けた公共施設等の2つのコンパクト化

施設量の縮減にあたっては、施設の設置目的を踏まえた機能面等での充実や効率的な資源活用のための多機能化を十分に検討するとともに、市の沿革やこれからの人口減少・少子高齢化社会の流れを見据えた上で、これまで取り組んできた地域のあり方を大切にするまちづくりを踏まえての行政サービスの維持とコミュニティの充実を図るため、以下の2つのコンパクト化を基本的な考え方とします。

- ① 地域コミュニティの核となる施設の複合化等を中心とした公共施設等のコンパクト化
- ② 施設の効率的・効果的な活用を目指した全市的施設の複合化等による公共施設等のコンパクト化

また、施設総量を縮減するためのコンパクト化には、まちづくりの観点から次のようなメリットが見込まれます。

- ① 地域の拠点となる施設を中心とした複合化等による、地域コミュニティの維持、保小連携等の更なる推進、避難所の集約化による防災体制の充実、緊急連絡等の迅速な情報共有
- ② 全市的な施設の複合化等による、利便性や集客効果の向上
- ③ 統合による事業内容の拡充、利用時間の延長、利用日数の拡大

こういった考え方に沿って、各施設類型におけるマネジメント方針をまとめました。将来的な複合化等の実施にあたって、対象施設の耐用年数の調整を図る等の理由により、木造施設においても施設の状況を見極めながら長寿命化対応も検討します。

なお、個別施設の複合化等にあたっては、施設のあり方（機能や防災的な位置付けなど）や利用者負担等について、関係者（施設利用者、地域住民、教職員、児童生徒、保護者など）と十分に協議を行った上で、地域の特性等を踏まえて実施することとします。

また、各地区の人口動態等によっては、地区の概念やコミュニティのあり方も変化することが考えられます。そうした点についても、現状や課題を整理し、評価・検証のもと、将来的なあり方を模索していきます。

#### エ 施設類型別マネジメント方針

施設類型別マネジメント方針として、現状及び将来的な最適配置階層並びに今後の施設量の方向性をまとめました。

なお、当マネジメント方針は、主な具体的施設に記載する個別施設の方針ではなく、あくまで施設類型全体での方向性としての方針を示したものです。

また、施設量とは延べ床面積を基本とした物理的な量を指し、その方向性の欄にある各記号における基本的な考え方は次のとおりです。

記号	各記号における基本的な考え方
A	利用者動向等を踏まえて、施設量の拡大も視野に入れながら適切な施設量を確保します。
B	現状維持を基本としながらも、利用者数等の動向を踏まえて、施設延べ床面積の縮減も視野に入れながら、適切な施設量を確保します。
C	行政サービスのあり方そのものや複合化等といった施設の効率的・効果的な活用を検討した上で、縮減又は廃止を含めた施設量のあり方を見直します。

## 1. 公共建築物

### (1) 学校教育施設

#### ア 小学校施設

少子化により児童数の減少が見込まれる中で、子どもの教育環境の向上、社会性の確保の観点から、国の適正規模・適正配置の考え方などを参考に、学校の規模・配置の適正化について、様々な市民が参加する機会を設け、検討を進めていきます。

リノベーションや建て替えに際しては、地区コミュニティセンターや保育園との複合化等を検討します。

施設名称	建築年	経過年数(年)	延床面積(m <sup>2</sup> )
永明小学校	S48(1973)	48	8,431.43
宮川小学校	S51(1976)	45	9,684.27
米沢小学校	S56(1981)	40	5,794.98
豊平小学校	S58(1983)	38	5,469.54
玉川小学校	S54(1979)	43	9,242.72
泉野小学校	S57(1982)	39	4,380.42
金沢小学校	S55(1980)	41	5,270.69
湖東小学校	S57(1982)	39	5,244.48
北山小学校	S60(1985)	36	5,535.62

※経過年数は2021年時点

【配置階層】 4層

【最適配置階層】 4層

【施設量の方向性】 B

#### イ 中学校施設

全ての中学校を、義務教育中学校として施設量を維持するとともに、小中一貫教育等のさらなる学習環境の充実を図ります。

施設名称	建築年	経過年数(年)	延床面積(m <sup>2</sup> )
永明中学校	S44(1969)	52	7,491.36
長峰中学校	H23(2011)	10	8,785.39
北部中学校	H6(1994)	27	9,954.54
東部中学校	S61(1986)	35	8,243.38

【配置階層】 3層

【最適配置階層】 3層

【施設量の方向性】 B

#### ウ その他の教育施設

施設名称	建築年	経過年数(年)	延床面積(m <sup>2</sup> )
フレンドリールーム	宮川小学校に含む		
茅野市適応指導教室	ちの地区コミュニティセンターに含む		

#### (2) 社会教育施設

各施設機能の利便性の向上を考慮した上で、諏訪広域全体での配置状況等を踏まえ、複合化等を検討します。

【配置階層】 2層

【最適配置階層】 1～2層

【施設量の方向性】 C

#### ア 公民館施設

地域の自主的な課題解決のために必要な学習活動や人材支援、活動拠点等、新しい時代の公民館のあり方について検討するとともに、管理運営手法や計画的な施設使用料の見直しを行います。

施設名称	建築年	経過年数(年)	延床面積(m <sup>2</sup> )
茅野市中央公民館	S53(1978)	43	2,750.73
各地区公民館	各地区コミュニティセンターに含む		

#### イ 図書館施設

貸出し業務を中心とした図書館運営から、滞在型の空間利用や地域の課題解決のための学習支援と情報提供など公共図書館に求められる新たな役割への対応、学校図書館との連携、分室のあり方など、図書館協議会等の関係者の意見を聴きながら検討します。

施設名称	建築年	経過年数(年)	延床面積(m <sup>2</sup> )
茅野市図書館	S55(1980)	42	1,613.60
各地区分室	各地区コミュニティセンターに含む		
茅野市民館図書室	茅野市民館に含む		

#### ウ 博物館施設

茅野市の縄文文化などの歴史資料や生活文化に関する資料を後世に引き継いでいくため、基本的に博物館昨日は継続します。調査研究を主たる業務とする学芸員の役割を明確にした上で、施設の管理運営については民間活力の活用と、3施設のいったん効果的かつ効率的な管理運営方法を検討するとともに、計画的な施設使用料の見直しを行います。

施設名称	建築年	経過年数(年)	延床面積(m <sup>2</sup> )
茅野市尖石縄文考古館	H12(2000)	20	3,194.92
茅野市八ヶ岳総合博物館	S63(1988)	32	3,388.40
茅野市神長官守屋史料館	H3(1991)	29	134.12

#### エ スポーツ施設

市民の健康づくりやレクリエーション活動の場、競技力向上のための機会を提供するため基本的に継続します。スポーツに関する各種施策内容や施設の管理運営実態を精査し施設の有効活用の観点から民間活力を活用した管理運営手法の検討や計画的な施設使用料の見直しを行います。

施設名称	建築年	経過年数(年)	延床面積(m <sup>2</sup> )
茅野市運動公園野球場	S52(1977)	43	463.62
茅野市運動公園プール	S52(1977)	43	771.46
茅野市運動公園弓道場	S54(1979)	41	622.39
茅野市運動公園総合体育館	S55(1980)	40	7,259.75
茅野市運動公園広場野球場	S52(1977)	43	267.45
茅野市運動公園陸上競技場	S57(1982)	38	504.59
茅野市運動公園相撲場	S58(1983)	37	172.32
茅野市運動公園国際スケートセンター	H3(1991)	29	2,374.08
茅野市運動公園ゴルフ練習場	H6(1994)	26	737.08
茅野市運動公園バッティングセンター	S56(1981)	39	268.32
茅野市運動公園屋内ゲートボール場	H2(1990)	30	1,105.50
茅野市体育錬成館	S52(1977)	43	541.14

#### オ 男女共同参画センター施設

専用施設としての必要性について、他の公共施設での事業展開方法を含めて検討します。

施設名称	建築年	経過年数(年)	延床面積(m <sup>2</sup> )
男女共同参画センター	ちの地区コミュニティセンターに含む		

#### カ 自然体験施設

青少年健全育成の目的に加え、茅野市の豊かな自然環境を活かした多様な体験プログラムを提供して県内外からの集客を図り、新たな観光資源としての活用を検討するなかで、民間活力を活用した運営手法を検討します。

施設名称	建築年	経過年数(年)	延床面積(m <sup>2</sup> )
茅野市千田刈自然学校	H17(2005)	15	265.65
茅野市青少年自然の森	H3(1991)	29	3,145.77

#### キ その他社会教育施設

施設名称	建築年	経過年数(年)	延床面積(m <sup>2</sup> )
アクアランド茅野	H2(1990)	15	1,177.95
茅野市運動公園野外音楽堂	S60(1989)	29	139.53
茅野市北部生涯学習センター	北部中学校に含む		

### (3) 保健福祉施設

#### ア 老人福祉施設

老年人口の増加によるニーズの増大への対応等、福祉サービスの在り方を踏まえて施設量を確保します。当面は機能を継続しますが、施設ごとにあり方の検討が必要です。

施設名称	建築年	経過年数(年)	延床面積(m <sup>2</sup> )
茅野市高齢者福祉センター塩壺の湯	H26(2014)	6	1,390.08
茅野市寿和寮	H17(2005)	15	3,965.40
介護老人福祉施設ふれあいの里	H4(1992)	28	3,686.63

【配置階層】 1～2層

【最適配置階層】 1～2層

【施設量の方向性】 C

#### イ 保健施設

健康増進及び母子保健の拠点としての施設機能を確保する一方で、他の保健福祉施設との複合化も視野に入れながら全体の最適化を図ります。サービスセンターについては、地域包括ケアシステムのあり方を含めて、第3次茅野市地域福祉計画の策定結果等を踏まえ施設の方向性を検討します。

施設名称	建築年	経過年数(年)	延床面積(m <sup>2</sup> )
茅野市健康管理センター	H2(1990)	30	1,293.00
茅野市西部保健福祉サービスセンター	H12(2000)	20	1,428.62
茅野市北部保健福祉サービスセンター	H6(1994)	26	737.89
茅野市東部保健福祉サービスセンター	介護老人保健施設やすらぎの丘の一部賃借		
茅野市中部保健福祉サービスセンター	茅野市ひと・まちプラザに含む		

【配置階層】 2層（サービスセンター 3層）

【最適配置階層】 2層（サービスセンター 2～3層）

【施設量の方向性】 B（サービスセンター C）

#### ウ 温泉施設

福祉コミュニティ温泉の役割及び利用者の意向等を踏まえて、更新等の対応を検討しますが、厳しい経営が予想される中で、全ての施設を維持していくことは困難な状況です。民間施設等周辺状況も踏まえ、類似施設の集約化を検討します。また、利用者が多く安定した経営が見込まれる施設について民営化に向けた検討や、計画的な使用料の見直しを行います。

施設名称	建築年	経過年数(年)	延床面積(m <sup>2</sup> )
アクアランド茅野	H2(1990)	30	1,422.03
河原温泉河原の湯	H3(1991)	29	931.05
金沢温泉金鶏の湯	H8(1996)	24	692.59
尖石温泉縄文の湯	H12(2000)	20	832.81
玉宮温泉望岳の湯	H15(2003)	17	830.10
米沢温泉塩壺の湯	H18(2005)	15	894.99

【配置階層】【最適配置階層】

福祉コミュニティ温泉施設については、生活圏の5つの階層とは異なる配置の考え方により、地域バランスに配慮しながら配置しています。

【施設量の方向性】 C

#### (4) 病院施設

今後の利用者数の推移を踏まえ、医療体制の維持を前提にあり方を検討します。

施設名称	建築年	経過年数(年)	延床面積(m <sup>2</sup> )
泉野診療所	S32(1957)	63	138.72

リバーサイドクリニック	茅野市西部保健福祉サービスセンターに含む
北山診療所	茅野市北部保健福祉サービスセンターに含む

- 【配置階層】 3層  
【最適配置階層】 2～3層  
【施設量の方向性】 C

#### (5) 住宅施設

民間アパート等の活用を検討するとともに、老朽化した簡易平屋住宅は廃止します。施設利用者の動向を踏まえ、現存施設の存続を判断します。

施設名称	建築年	経過年数(年)	延床面積(m <sup>2</sup> )
ひばりヶ丘団地(旧)	S40(1965)	56	1,538.46
ひばりヶ丘団地(新)	H9(1997)	23	5,044.02
みどりヶ丘団地	S45(1970)	50	3,638.22
小坂団地	S63(1988)	32	3,938.15
サンコーポラス旭ヶ丘	H6(1994)	26	5,236.10

- 【配置階層】 2層  
【最適配置階層】 2層  
【施設量の方向性】 C

#### (6) 子育て支援施設

##### ア 保育所施設

園児数の減少や特別保育の充実を考慮し、小学校、地区コミュニティセンターとの複合化等や、統廃合を検討します。施設の維持にあたっては今後の動向に柔軟に対応していくため、リノベーションによる長寿命化を図ります。少子化に伴い児童数が減少傾向にあるものの、共働き世帯の増加に伴い、保育ニーズが高まっていることから、引き続き保育園運営を実施します。運営については、公立保育所の配置のあり方や、民間活力を導入した保育所の運営について検討します。

施設名称	建築年	経過年数(年)	延床面積(m <sup>2</sup> )
茅野市ちの保育園	H19(2007)	13	1,771.93
茅野市宮川保育園	H26(2014)	6	1,401.61
茅野市玉川保育園	H1(1989)	31	1,421.28
茅野市湖東保育園	H6(1994)	26	1,089.37
茅野市豊平保育園	H23(2011)	9	1,296.45
茅野市中央保育園	H17(2005)	15	1,382.47
茅野市米沢保育園	H11(1999)	21	1,091.91

茅野市金沢保育園	H13(2001)	19	994.71
茅野市泉野保育園	H8(1996)	24	886.43
茅野市北山保育園	S48(1973)	47	907.53
茅野市小泉保育園	S49(1974)	46	857.89
茅野市宮川第二保育園	S50(1975)	45	722.72
茅野市中大塩保育園	S56(1981)	39	1,280.97
茅野市みどりヶ丘保育園	S49(1974)	46	888.60
茅野市笹原保育園※	S58(1983)	37	402.51

【配置階層】 4層

【最適配置階層】 4層

【施設量の方向性】 C

#### イ 学童クラブ施設

今後も各小学校区に必要な学童クラブを確保します。利用料について、受益者負担の観点から定期的に検証します。

施設名称	建築年	経過年数(年)	延床面積(m <sup>2</sup> )
各小学校学童クラブ	各小学校に含む		
茅野市養護学校学童クラブ	長野県諏訪養護学校内		
茅野市中大塩学童クラブ	休止中		

#### ウ こども館等施設

効果的・効率的な子育て支援に関する施策展開によって、安心して子育て、親育ちができるよう支援を検討し、事業の見直しとともに施設のあり方について検討します。

施設名称	建築年	経過年数(年)	延床面積(m <sup>2</sup> )
茅野市家庭教育センター	H7(1995)	25	726.97
茅野市こども館0123広場	ベルビアに含む		
茅野市こども館 CHUKO らんどチノ チノ	ベルビアに含む		
地区こども館	家庭教育センター・中央公民館・地区コミュニティーセンターに含む		

【配置階層】 2層

【最適配置階層】 2層

【施設量の方向性】 B

#### ウ 病児・病後児保育施設

子どもが病気の際に自宅での保育が困難な場合の保育需要に対応するため今後も継続します。

施設名称	建築年	経過年数(年)	延床面積(m <sup>2</sup> )
病児・病後児保育施設おやすみ館	R1(2019)	1	94.82

【配置階層】 2層

【最適配置階層】 2層

【施設量の方向性】 B

#### (7) 行政系施設

##### ア 行政系施設

市民サービスや防災上の拠点施設のため、現状を維持します。

施設名称	建築年	経過年数(年)	延床面積(m <sup>2</sup> )
茅野市役所	H6(1994)	26	15,471.98
茅野駅前ベルビア出張所	ベルビアに含む		
各地区出張所	各地区コミュニティセンターに含む		

【配置階層】 2層

【最適配置階層】 2層

【施設量の方向性】 B

##### イ 教職員住宅施設

現在の入居者に配慮しつつ、空き家の住宅については今後の募集を停止し、教職員住宅の機能は廃止します。

施設名称	建築年	経過年数(年)	延床面積(m <sup>2</sup> )
教職員住宅	-	-	1,777.41

##### ウ 倉庫施設

施設名称	建築年	経過年数(年)	延床面積(m <sup>2</sup> )
市役所北倉庫	S41(1966)	54	677.25
防災倉庫	S41(1966)	54	354.11
中沢倉庫	S53(1978)	42	203.60
上川プレハブ倉庫	S57(1982)	38	33.00
各地区水防倉庫	-	-	254.80

#### (8) 文化・芸術施設

市民の生涯学習及び地域文化創造の交流拠点施設のため、現状を維持します。より一層の効率的かつ効果的な管理運営や計画的な使用料の見直しを行います。

施設名称	建築年	経過年数(年)	延床面積(m <sup>2</sup> )
茅野市民館	H17(2005)	15	10,825.64

【配置階層】 2層

【最適配置階層】 2層

【施設量の方向性】 B

#### (9) コミュニティ施設

##### ア コミュニティ施設

コミュニティの中核施設として位置付けるとともに、学校施設や保育園との複合化等により、効率的な施設活用を検討します。コミュニティセンター内の機能についてはその在り方を検討し、計画的な使用料の見直しや減額免除規定について検討します。

施設名称	建築年	経過年数(年)	延床面積(m <sup>2</sup> )
ちの地区コミュニティセンター	H5(1993)	27	2,096.95
宮川地区コミュニティセンター	H2(1990)	30	400.28
米沢地区コミュニティセンター	S58(1983)	37	511.69
豊平地区コミュニティセンター	S60(1985)	35	582.99
玉川地区コミュニティセンター	S56(1981)	39	552.09
泉野地区コミュニティセンター	S57(1982)	38	546.15
金沢地区コミュニティセンター	S59(1984)	36	683.42
湖東地区コミュニティセンター	S57(1982)	38	450.62
北山地区コミュニティセンター	S63(1988)	32	531.87
中大塩地区コミュニティセンター	S54(1978)	42	782.64

【配置階層】 4層

【最適配置階層】 4層

【施設量の方向性】 C

##### イ 市民活動センター施設

施設名称	建築年	経過年数(年)	延床面積(m <sup>2</sup> )
茅野市ひと・まちプラザ	H28(2016)	4	1,832.41

【配置階層】 2層

【最適配置階層】 2層

【施設量の方向性】 B

#### (10) 衛生施設

一部事務組合等での配置による更なる効率的な活用を検討します。また、清掃

センター等との複合化等、更なる機能向上に向けて検討します。

ア 衛生施設

施設名称	建築年	経過年数(年)	延床面積(m <sup>2</sup> )
古紙類等梱包施設	S49(1974)	46	1,343.82
茅野市清掃センター不燃物処理場	S54(1979)	41	418.68
茅野環境館	S52(1977)	43	456.66
蓼科有機センター	H19(2007)	13	891.00

【配置階層】 2層

【最適配置階層】 1～2層

【施設量の方向性】 C

イ 墓地施設

立地状況から、今後の墓地需要に対しては合葬式墓地により対応します。永代使用料及び管理料は計画的に受益者負担の適正化について検討します。

施設名称	建築年	経過年数(年)	延床面積(m <sup>2</sup> )
茅野市永明寺山公園墓地	S50(1975)	35	106.50

ウ 公衆トイレ施設

施設名称	建築年	経過年数(年)	延床面積(m <sup>2</sup> )
公衆トイレ	-	-	600.19

(11) 観光・産業施設

ア 観光施設

施設・設備の改修には多額の費用を要することから、周辺の民間施設とうの瀬地位状況を勘案し、将来的なあり方について検討します。また、計画的な使用料の見直しを行います。

施設名称	建築年	経過年数(年)	延床面積(m <sup>2</sup> )
茅野市白樺湖温泉施設	H8(1996)	24	2,070.04

【配置階層】 2層

【最適配置階層】 2層

【施設量の方向性】 C

イ 商業施設

中心市街地に配置されている施設については、複合化等による地域活力の向上が見込めるため、更なる活用を検討します。市所有の専用床の空きスペースは、テナント誘致など民間活力の活用を図ります。

施設名称	建築年	経過年数(年)	延床面積(m <sup>2</sup> )
ベルビア	S62(1987)	33	22,357.37

【配置階層】 2層

【最適配置階層】 2層

【施設量の方向性】 C

#### ウ その他の産業施設

施設名称	建築年	経過年数(年)	延床面積(m <sup>2</sup> )
茅野市コワーキングスペース	ベルビアに含む		

#### (12) その他施設

##### ア 駐車場施設

施設名称	建築年	経過年数(年)	延床面積(m <sup>2</sup> )
茅野市営茅野駅前駐車場	H21(2009)	11	567.24
茅野市営地下駐車場	ベルビアに含む		

【配置階層】 2層

【最適配置階層】 2層

【施設量の方向性】 C

##### イ 情報プラザ施設

施設名称	建築年	経過年数(年)	延床面積(m <sup>2</sup> )
茅野市情報プラザ	公立諏訪東京理科大学の施設を一部借用		

※令和3年度末で廃止。施設は公立諏訪東京理科大学へ返却。

##### ウ 普通財産施設

施設名称	建築年	経過年数(年)	延床面積(m <sup>2</sup> )
旧茅野高等職業訓練校	H4(1992)	11	1,239.09
宅老所なごみの家	S38 以前 (1963 前)	57 以上	256.84
あすなろセンター	H2(1990)	30	485.46
ピアあすなろ	H24(2012)	8	63.29
ふくろう玉川	S45(1970)	50	389.12
移住体験住宅	H4(1992)	28	77.09

【配置階層】 2層

【最適配置階層】 2層

## 【施設量の方向性】 C

### 2. インフラ施設

道路や上下水道といったインフラ施設は、市民生活に不可欠なものであり、複合化等による総量縮減は難しいため、施設の長寿命化に重点を置くこととします。

本計画では、管理点検における基本的方針や修繕・改築における基本方針といったマネジメント方針をインフラ施設の分類別に定め、個別具体的な施設対応については個別計画等により対応します。

#### (1) 道路橋りょう施設

##### ア 管理・点検における基本方針

道路における定期点検としては、おおむね5年に1度の頻度で、路面性状測定車及び目視観察により調査・損傷度の判定を行います。

また、区・自治会、バス事業者、タクシー会社、郵便局等からの情報提供や職員の確認により、日常的な通行支障箇所の早期発見に努めます。

道路橋については、5年ごとに点検を実施し、診断を行います。

##### イ 修繕・改築における基本方針

主要幹線道路及び道路橋については、補助金などの特定財源を活用しながら、計画的な修繕・改築を行います。

集落内の生活道路及び観光道路については、長期間における費用対効果の大きい工法を検討し、点検結果を踏まえた5年ごとの整備計画立て計画的に修繕・改築を実施します。

##### ウ 耐震化における基本方針

橋りょうは、長寿命化対応を重点としながらも、主要な幹線の道路橋については、修繕の進行状況を踏まえながら耐震化を実施します。

#### (2) 河川施設

##### ア 管理・点検における基本方針

平成25年度から平成29年度にかけて、河川現況調査を行い、この調査結果に基づいた計画的な河川改修を進めます。

また、豪雨後や日常的な管理、点検について、区・自治会等からの情報提供や職員の確認により、河道の閉塞箇所や不具合箇所の早期発見に努めます。

#### イ 修繕・改築における基本方針

河川現況調査結果等により対応を要すると判断される個所については、防災面から優先的に改修計画に位置付け、有利な財源を活用しながら改修工事等を実施します。

また、災害により被災した箇所は、早急に災害復旧事業として対応を図ります。

#### ウ 耐震化における基本方針

護岸洗掘箇所について補強を施し、当初の強度が保てるように取り組みます。また、不安定な護岸や腐食する木製護岸を計画的に改修します。

### (3) 農業用施設

#### ア 管理・点検における基本方針

国が定める土地改良施設管理基準等に基づき、通常時の状態と異なる現象が生じていないか常に留意しつつ管理・点検に臨むとともに、区・自治会や職員など関係者間が情報を共有し、連携して管理・点検に取り組みます。

#### イ 修繕・改築における基本方針

機能保全対策となる修繕や改築の実施にあたっては、幹線施設は予防性を重視した改築、支線施設は事後的な修繕に重きを置き、適時適切な補修・更新を行っていきます。

ただし、予防性を重視した改築にあっても、計画的に実施することのみを優先するのではなく、施設の機能を継続的に監視しつつ、その監視結果も踏まえた対策工事を適時適切に実施することで長寿命化を図ります。

#### ウ 耐震化における基本方針

ため池については、市民への影響度や費用対効果を踏まえ、優先順位を付けて実施します。

### (4) 林業用施設

#### ア 管理・点検における基本方針

林野庁の定めた「林野庁インフラ長寿命計画（行動計画）」「林道施設長寿命化対策マニュアル」等に順次、橋りょうの利用頻度、立地条件を照合し、効率的な巡視等管理点検を実施します。

イ 修繕・改築における基本方針

点検の結果で修繕や改築が必要と判断された場合は、施設の利用頻度、重要性を考慮したうえで、予防保全の視点を持ちつつ、平準化した予算投入とします。

ウ 耐震化における基本方針

施設の利用頻度、重要性を鑑みたうえで、投入可能な財源等とのバランスや災害時の迂回路の機能等を考慮して、重点化を図ったうえで対応します。

(5) 上水道施設

ア 管理・点検における基本方針

安全な水を供給するために、国が定める水質基準に基づいて、通常時の状態と異なる現象が生じていないか常に監視しつつ管理・点検に努めるとともに、職員や水道事業者などの関係者間が情報を共有し、連携して管理・点検に取り組みます。

イ 修繕・改築における基本方針

中長期的な視点をもって健全な水道資産の管理運営を実践するため、アセットマネジメント(※)を導入し、非常時の影響度や今後の施設に係る使用者数の推移等を基に施設の重点化を図ります。また、計画的かつ効率的な水道施設の改築、更新、維持管理及び運営を進めます。

機能保全対策となる修繕・改築の実施にあたっては、重点化された施設は、予防性を重視し、適時適切に実施していくことを基本とします。

また、予防性を重視した改築にあっても、施設の機能を継続的に監視しつつ、その監視結果も踏まえた対策工事を適時適切に実施することで長寿命化を図ります。

(※) アセットマネジメント：インフラ施設を資産としてとらえ、インフラ施設の状態を客観的に把握、評価し、中長期的な資産の状態を予測するとともに、予算制約を考慮してインフラ施設を計画的かつ効果的に管理する手法

ウ 耐震化における基本方針

「強くしなやかな国民生活の実現を図るための防災・減災等に資する国土強靱化基本法」に基づき、「国土強靱化基本計画」が平成26年に決定し平成30年にはその後の災害を踏まえ見直しが行われています。

「国土強靱化アクションプラン2018」では水道施設について、基幹管路の耐震適合率を令和4年度末まで50%に引き上げることが数値目標に掲げられています。将来発生するとされている大地震等の緊急時に備えるため、重点化された管路等の

布設替え工事においては、耐震管による布設替えを進めます。

また、重点化された配水池の更新にあたっては、緊急遮断弁を設置します。

#### (4) 下水道施設

##### ア 管理・点検における基本方針

下水道施設のストック量は膨大であり、全ての施設を平等に点検・調査及び修繕・改築することは、労力的、時間的、費用的に困難です。

リスク評価、施設管理の目標、長期的な改築事業のシナリオ設定を踏まえ、点検・調査の頻度、優先順位を取りまとめて、5年程度の期間を対象として、点検・調査計画を策定し、効率的・効果的にストックマネジメント（施設管理）を実践します。

##### イ 修繕・改築における基本方針

点検・調査結果に対する診断を行い、対策（修繕・改築）の必要性及びその優先順位について整理し、5年程度の期間を対象として、長寿命化対策対象施設の選定、改築方法（更新か長寿命化か）及び実施の時期・概算費用を取りまとめ、修繕・改築計画を策定します。

##### ウ 耐震化における基本方針

茅野市地域防災計画で指定された避難施設をつなぐ管路及び茅野市建築物耐震改修促進計画に位置付けられている緊急輸送路等を重点箇所として優先順位を付け、管路の耐震化を計画的かつ効率的に推進します。

#### ① 資料編

##### 1. 公共施設等の保有量

##### 2. 中長期的な維持管理・更新等に係る経費見込み

【資料】 主要公共施設一覧

施設名	延べ床面積	更新費用の試算（40年間＝令和3年～令和42年）単位千円						維持管理費（千円）	
		現状維持した場合（60年で建替え）			公共施設再編計画を実施した場合			単年度の比較	
		大規模改修	建替	合計	長寿命化等大規模改修	建替	合計	現状維持の場合	計画実施の場合
<b>1 学校教育施設</b>									
<b>(1) 小学校施設</b>									
永明小学校	8,431.43	1,424,623	2,765,444	4,190,067	712,312	2,765,444	3,477,756	13,516	13,516
宮川小学校	9,684.27	1,640,080	3,183,684	4,823,764	2,460,121	0	2,460,121	14,202	14,202
米沢小学校	5,794.98	973,958	1,890,622	2,864,580	1,460,936	0	1,460,936	8,946	8,946
豊平小学校	5,469.54	915,995	1,668,215	2,584,210	1,373,991	0	1,373,991	8,778	8,778
玉川小学校	9,242.72	1,544,729	2,332,061	3,876,790	2,317,094	0	2,317,094	14,006	14,006
泉野小学校	4,380.42	737,713	1,432,027	2,169,740	1,106,568	0	1,106,568	6,643	6,643
金沢小学校	5,270.69	882,346	1,712,788	2,595,134	1,323,519	0	1,323,519	7,928	7,928
湖東小学校	5,244.48	888,270	1,610,666	2,498,936	1,332,407	0	1,332,407	8,209	8,209
北山小学校	5,535.62	921,713	1,789,206	2,710,919	1,382,570	0	1,382,570	8,581	8,581
	59,054.15	9,929,427	18,384,713	28,314,140	13,469,518	2,765,444	16,234,962	90,809	90,809
<b>(2) 中学校施設</b>									
永明中学校	7,491.36	0	2,429,114	2,429,114	625,685	2,429,114	3,054,799	10,722	10,722
長峰中学校	8,785.39	1,487,799	0	1,487,799	2,231,698	0	2,231,698	12,901	12,901
北部中学校	9,954.54	1,682,161	3,265,369	4,947,530	2,523,240	0	2,523,240	14,332	14,332
東部中学校	8,243.38	1,394,489	2,578,178	3,972,667	2,091,731	0	2,091,731	11,907	11,907
	34,474.67	4,564,449	8,272,661	12,837,110	7,472,354	2,429,114	9,901,468	49,862	49,862
<b>(3) その他の教育施設</b>									
フレンドリールーム	-	(宮川小学校に含む)						0	0
茅野市適応指導教室	-	(ちの地区コミュニティセンターに含む)						0	0
<b>2 社会教育施設</b>									
<b>(1) 公民館施設</b>									
茅野市中央公民館	2,750.73	687,683	1,100,292	1,787,975	1,031,525	0	1,031,525	12,700	12,700
ちの・宮川・米沢・豊平・玉川・泉野・金沢・湖東・北山・中大塩地区公民館	-	(各地区コミュニティセンターに含む)						-	-
	2,750.73	687,683	1,100,292	1,787,975	1,031,525	0	1,031,525	12,700	12,700
<b>(2) 図書館施設</b>									
茅野市図書館	1,613.60	403,401	645,440	1,048,841	605,101	0	605,101	9,014	9,014
ちの・宮川・米沢・豊平・玉川・泉野・金沢・湖東・北山・中大塩分室	-	(各地区コミュニティセンターに含む)						-	-
茅野市民館図書室	-	(茅野市民館に含む)						-	-
	1,613.60	403,401	645,440	1,048,841	605,101	0	605,101	9,014	9,014
<b>(3) 博物館施設</b>									
茅野市尖石縄文考古館	3,194.92	790,620	1,264,992	2,055,612	1,112,805	0	1,112,805	40,085	40,085
茅野市八ヶ岳総合博物館	3,388.40	835,530	1,336,848	2,172,378	1,253,295	0	1,253,295	14,197	14,197
茅野市神長官守矢史料館	134.12	33,530	53,648	87,178	50,295	0	50,295	2,108	2,108
	6,717.44	1,659,680	2,655,488	4,315,168	2,416,395	0	2,416,395	56,390	56,390
<b>(4) スポーツ施設</b>									
茅野市運動公園野球場	463.62	92,724	166,904	259,628	139,086	0	139,086	3,524	3,524
茅野市運動公園プール	771.46	146,838	264,309	411,147	220,257	0	220,257	7,259	7,259
茅野市運動公園弓道場	322.39	64,478	116,061	180,539	96,717	0	96,717	837	837
茅野市運動公園総合体育館	7,259.75	1,451,950	2,613,510	4,065,460	2,177,925	0	2,177,925	28,418	28,418
茅野市運動公園広場野球場	267.45	53,490	96,282	149,772	80,235	0	80,235	3,365	3,365
茅野市運動公園陸上競技場	504.59	80,784	145,412	226,196	121,176	0	121,176	6,885	6,885
茅野市運動公園相撲場	172.32	34,464	62,036	96,500	0	0	0	29	0
茅野市運動公園国際スケートセンター	2,374.08	474,816	854,669	1,329,485	712,224	0	712,224	34,429	34,429
茅野市運動公園ゴルフ練習場	737.08	147,416	265,349	412,765	221,124	0	221,124	10,287	10,287
茅野市運動公園バドミントンセンター	268.32	53,664	96,596	150,260	80,496	0	80,496	6,064	6,064
茅野市運動公園屋内ゲートボール場	1,105.50	221,100	397,980	619,080	331,650	0	331,650	456	456
茅野市体育練習館	541.14	108,228	194,811	303,039	0	0	0	436	0
	14,787.70	2,929,952	5,273,919	8,203,871	4,180,890	0	4,180,890	101,989	101,524
<b>(5) 男女共同参画センター施設</b>									
男女共同参画センター	-	(ちの地区コミュニティセンターに含む)						-	-
<b>(6) 自然体験施設</b>									
茅野市千駄刈自然学校	265.65	56,727	31,956	88,683	55,129	0	55,129	1,757	1,757
茅野市青少年自然の森	3,145.77	786,443	1,258,308	2,044,751	1,179,665	0	1,179,665	4,105	4,105
	3,411.42	843,170	1,290,264	2,133,434	1,234,794	0	1,234,794	5,862	5,862
<b>(7) その他の社会教育施設</b>									
茅野市運動公園野外音楽堂	1,177.95	226,574	407,834	634,408	339,861	0	339,861	5,388	5,388
茅野市生涯学習センター	139.53	27,906	50,231	78,137	0	0	0	95	0
茅野市北部生涯学習センター	-	(北部中学校に含む)						-	-
	1,317.48	254,480	458,065	712,545	339,861	0	339,861	5,483	5,388
<b>3 保健福祉施設</b>									
<b>(1) 老人福祉施設</b>									
茅野市高齢者福祉センター塩壺の湯	1,390.08	275,902	0	275,902	413,853	0	413,853	26,816	26,816
茅野市寿和寮	3,965.40	793,080	0	793,080	0	0	0	0	0
介護老人福祉施設ふれあいの里	3,686.63	731,008	1,315,815	2,046,823	0	0	0	0	0
	9,042.11	1,799,990	1,315,815	3,115,805	413,853	0	413,853	26,816	26,816
<b>(2) 保健施設</b>									
茅野市健康管理センター	1,293.00	258,688	465,639	724,327	388,032	0	388,032	3,529	3,529
茅野市東部保健福祉サービスセンター	-	(介護老人保健施設やすらぎの丘の一部賃借)						1,220	1,220
茅野市中部保健福祉サービスセンター	-	(茅野市ひとまちプラザに含む)						-	-
茅野市西部保健福祉サービスセンター	1,428.62	285,724	494,608	780,332	428,586	0	428,586	13,673	13,673
茅野市北部保健福祉サービスセンター	737.89	147,578	254,357	401,935	221,367	0	221,367	3,461	3,461
	3,459.51	691,990	1,214,604	1,906,594	1,037,985	0	1,037,985	21,883	21,883
<b>(3) 温泉施設</b>									
アクアランド茅野	1,422.03	284,406	511,931	796,337	426,609	0	426,609	30,393	30,393
河原温泉河原の湯	931.05	186,210	335,178	521,388	279,315	0	279,315	21,952	21,952
金沢温泉金鶏の湯	692.59	138,518	249,333	387,851	207,777	0	207,777	13,952	13,952
尖石温泉縄文の湯	832.81	163,558	294,405	457,963	245,337	0	245,337	183	183
玉宮温泉望岳の湯	830.10	164,500	0	164,500	246,750	0	246,750	8,168	8,168
米沢温泉塩壺の湯	894.99	176,792	0	176,792	265,188	0	265,188	5,650	5,650
	5,603.57	1,113,984	1,390,847	2,504,831	1,670,976	0	1,670,976	80,298	80,298

施設名	延べ床面積	更新費用の試算（40年間＝令和3年～令和42年）単位千円						維持管理費（千円）	
		現状維持した場合（60年で建替え）			公共施設再編計画を実施した場合			単年度の比較	
		大規模改修	建替	合計	長寿命化等大規模改修	建替	合計	現状維持の場合	計画実施の場合
<b>4 病院</b>									
<b>(1) 診療所施設</b>									
リバーサイドクリニック	-	(茅野市西部保健福祉サービスセンターに含む)						1,431	1,431
北山診療所	-	(茅野市北部保健福祉サービスセンターに含む)						364	364
泉野診療所	138.72	0	55,488	55,488	0	0	0	36	0
	138.72	0	55,488	55,488	0	0	0	1,831	1,795
<b>5 住宅施設</b>									
<b>(1) 市営住宅施設</b>									
ひばりヶ丘団地(旧)	1,538.46	0	430,771	430,771	0	0	0	161	0
ひばりヶ丘団地(新)	5,044.02	845,963	568,664	1,414,627	1,268,944	0	1,268,944	1,867	1,867
みどりヶ丘団地	3,638.22	510,329	1,018,704	1,529,033	819,586	0	819,586	529	529
小坂団地	3,938.15	636,377	1,059,035	1,695,412	957,869	0	957,869	1,841	1,841
サンコーボラス旭ヶ丘	5,236.10	868,979	1,431,257	2,300,236	868,979	0	868,979	1,594	1,594
	19,394.95	2,861,648	4,508,431	7,370,079	3,915,378	0	3,915,378	5,992	5,831
<b>6 子育て支援施設</b>									
<b>(1) 保育所施設</b>									
茅野市ちの保育園	1,771.93	295,105	0	295,105	442,658	0	442,658	8,878	8,878
茅野市宮川保育園	1,401.61	234,602	0	234,602	351,903	0	351,903	3,068	3,068
茅野市玉川保育園	1,421.28	228,275	443,121	671,396	342,412	0	342,412	4,997	4,997
茅野市湖東保育園	1,089.37	184,244	250,401	434,645	276,366	0	276,366	3,144	3,144
茅野市豊平保育園	1,296.45	215,482	0	215,482	323,223	0	323,223	3,474	3,474
茅野市中央保育園	1,382.47	231,556	0	231,556	347,333	0	347,333	3,344	3,344
茅野市米沢保育園	1,091.91	182,657	292,955	475,612	273,986	0	273,986	3,160	3,160
茅野市金沢保育園	994.71	167,133	0	167,133	250,699	0	250,699	2,846	2,846
茅野市泉野保育園	886.43	145,044	281,556	426,600	217,566	0	217,566	2,152	2,152
茅野市北山保育園	907.53	150,234	0	150,234	75,118	0	75,118	2,372	2,372
茅野市小泉保育園	857.89	142,537	0	142,537	71,269	0	71,269	2,876	2,876
茅野市宮川第二保育園	722.72	113,509	0	113,509	56,755	0	56,755	2,742	2,742
茅野市中大塩保育園	1,280.97	216,076	0	216,076	108,038	0	108,038	2,375	2,375
茅野のみどりヶ丘保育園	888.60	142,518	0	142,518	71,259	0	71,259	2,752	2,752
茅野市世原保育園	402.51	65,949	128,017	193,966	0	0	0	1,268	0
	16,396.38	2,714,921	1,396,050	4,110,971	3,208,585	0	3,208,585	49,448	48,180
<b>(2) 学童クラブ施設</b>									
茅野市第一永明・第二永明・第三永明・第一宮川・第二宮川・第三宮川・米沢・豊平・第一玉川・第二玉川・第三玉川・第四玉川・第五玉川・泉野・金沢・湖東・北山小学校学童クラブ	-	(各小学校に含む)						0	0
茅野市看護学校学童クラブ	-	(長野県諏訪養護学校内)						182	182
茅野市中大塩学童クラブ	-	(休止中)						-	-
							182	182	
<b>(3) こども館等施設</b>									
茅野市こども館0123広場	-	(バルビアに含む)						0	0
茅野市こども館CHUKOらんどチノチノ	-	(バルビアに含む)						0	0
地区こども館	-	(各地区コミュニティセンターに含む)						0	0
茅野市家庭教育センター	726.97	123,586	239,901	363,487	185,378	0	185,378	3,086	3,086
	726.97	123,586	239,901	363,487	185,378	0	185,378	3,086	3,086
<b>(4) 発達支援センター施設</b>									
やまびこ園	-	(中央保育園に含む)						242	242
							242	242	
<b>(5) 病児・病後児保育施設</b>									
病児・病後児保育施設	94.82	16,120	0	16,120	24,180	0	24,180	720	720
	94.82	16,120	0	16,120	24,180	0	24,180	720	720
<b>7 行政系施設</b>									
<b>(1) 行政系施設</b>									
茅野市役所	15,471.98	3,851,305	6,132,088	9,983,393	5,679,458	0	5,679,458	96,230	96,230
茅野駅前バルビア出張所	-	(バルビアに含む)						-	-
宮川・米沢・豊平・玉川・泉野・金沢・湖東・北山・中大塩出張所	-	(各地区コミュニティセンターに含む)						-	-
	15,471.98	3,851,305	6,132,088	9,983,393	5,679,458	0	5,679,458	96,230	96,230
<b>(2) 教職員住宅施設</b>									
塚原・塚原第3・宮川茅野・鑄物師屋・小堂見第1・小堂見第2・下槻木第1・下槻木第2・下槻木第3・金沢本町・青柳・堀第2・菅沢・中大塩教職員住宅	1,777.41	294,861	485,656	780,517	0	0	0	488	0
	1,777.41	294,861	485,656	780,517	0	0	0	488	0
<b>(3) 倉庫施設</b>									
市役所北倉庫	677.25	53,510	225,810	279,320	188,175	0	188,175	153	153
防災倉庫	354.11	0	115,600	115,600	96,333	0	96,333	331	331
中沢倉庫	203.60	40,720	73,296	114,016	61,080	0	61,080	0	0
上川プレハブ倉庫	33.00	0	0	0	0	0	0	0	0
ちの・宮川・米沢・豊平・玉川・泉野・金沢・湖東・北山・中大塩水防倉	254.80	0	0	0	0	0	0	0	0
	1,522.76	94,230	414,706	508,936	345,588	0	345,588	484	484
<b>8 文化・芸術施設</b>									
<b>(1) 文化・芸術施設</b>									
茅野市民館	10,825.64	2,701,593	0	2,701,593	4,052,390	0	4,052,390	187,707	187,707
	10,825.64	2,701,593	0	2,701,593	4,052,390	0	4,052,390	187,707	187,707
<b>9 コミュニティ施設</b>									
<b>(1) コミュニティ施設</b>									
ちの地区コミュニティセンター	2,096.95	524,238	783,708	1,307,946	786,357	0	786,357	3,621	3,621
宮川地区コミュニティセンター	400.28	98,130	157,008	255,138	147,195	0	147,195	709	709
米沢地区コミュニティセンター	511.69	114,593	183,348	297,941	171,889	0	171,889	1,263	1,263
豊平地区コミュニティセンター	582.99	135,120	216,192	351,312	202,681	0	202,681	1,286	1,286
玉川地区コミュニティセンター	552.09	137,053	195,812	332,865	205,579	0	205,579	1,111	1,111
泉野地区コミュニティセンター	546.15	136,538	215,112	351,650	204,807	0	204,807	1,340	1,340
金沢地区コミュニティセンター	683.42	169,613	271,380	440,993	254,419	0	254,419	1,390	1,390
湖東地区コミュニティセンター	450.62	111,803	175,644	287,447	167,705	0	167,705	1,405	1,405
北山地区コミュニティセンター	531.87	123,030	196,848	319,878	184,545	0	184,545	897	897
中大塩地区コミュニティセンター	782.64	195,660	244,176	439,836	293,491	0	293,491	1,277	1,277
	7,138.70	1,745,778	2,639,228	4,385,006	2,618,668	0	2,618,668	14,299	14,299
<b>(2) 市民活動センター施設</b>									
ひと・まちプラザ	1,832.41	311,510	0	311,510	467,265	0	467,265	3,642	3,642
	1,832.41	311,510	0	311,510	467,265	0	467,265	3,642	3,642

施設名	延べ床面積	更新費用の試算（40年間＝令和3年～令和42年）単位千円						維持管理費（千円）	
		現状維持した場合（60年で建替え）			公共施設再編計画を実施した場合			単年度の比較	
		大規模改修	建替	合計	長寿命化等大規模改修	建替	合計	現状維持の場合	計画実施の場合
<b>10 衛生施設</b>									
<b>(1) 衛生施設</b>									
古紙類等梱包施設	1,343.82	260,000	468,000	728,000	0	0	0	3,996	0
茅野市清掃センター不燃物処理場	418.68	83,736	150,725	234,461	0	0	0	6,864	0
茅野環境館	456.66	86,440	155,592	242,032	129,660	0	129,660	356	356
蓼科有機センター	891.00	178,200	0	178,200	267,300	0	267,300	576	576
	3,110.16	608,376	774,317	1,382,693	396,960	0	396,960	11,792	932
<b>(2) 墓地施設</b>									
茅野市永明寺山公園墓地	106.50	0	0	0	0	0	0	3,823	3,823
	106.50	0	0	0	0	0	0	3,823	3,823
<b>(3) 公衆トイレ施設</b>									
表草峠駐車場公衆トイレ、蓼科湖公衆トイレ、白樺湖南側駐車場公衆トイレ、白樺湖入口公衆トイレ、蓼科中央高原観光案内所横公衆トイレ、プール駐車場公衆トイレ、奥蓼科登山口公衆トイレ、奥蓼科公衆トイレ、横谷観音駐車場前公衆トイレ、杖突峠晴ヶ峰公衆トイレ、天狗岳登山口パイオトイレ、蓼科山登山口パイオトイレ、桜平中駐車場トイレ、青柳駅公衆トイレ、茅野駅西口公衆トイレ、茅野駅東口公衆トイレ、白樺湖観光センター下公衆トイレ、八ヶ岳山荘公衆トイレ、車山山頂公衆トイレ	600.19	105,778	63,892	169,670	105,778	63,892	169,670	10,560	10,560
	-	(民間施設、レンタル)							
	600.19	105,778	63,892	169,670	105,778	63,892	169,670	10,560	10,560
<b>11 観光・産業施設</b>									
<b>(1) 観光施設</b>									
茅野市白樺湖温泉総合施設	2,070.04	414,008	745,215	1,159,223	621,012	0	621,012	11,865	11,865
	2,070.04	414,008	745,215	1,159,223	621,012	0	621,012	11,865	11,865
<b>(2) 商業施設</b>									
バルビア	22,357.37	5,589,342	8,942,948	14,532,290	8,384,013	0	8,384,013	51,054	51,054
	22,357.37	5,589,342	8,942,948	14,532,290	8,384,013	0	8,384,013	51,054	51,054
<b>(3) その他の産業施設</b>									
茅野市コワーキングスペース	-	(バルビアに含む)						34,089	34,089
	0	0	0	0	0	0	0	34,089	34,089
<b>12 その他施設</b>									
<b>(1) 駐車場施設</b>									
茅野市営茅野駅前駐車場	567.24	96,431	0	96,431	144,647	0	144,647	2,616	2,616
茅野市営地下駐車場	-	(バルビアに含む)						14,061	14,061
	567.24	96,431	0	96,431	144,647	0	144,647	16,677	16,677
<b>(2) 情報プラザ施設</b>									
茅野市情報プラザ	-	(公立諏訪東京理科大学内)						0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0
<b>(3) 普通財産施設</b>									
旧茅野高等職業訓練校	1,239.09	244,836	440,705	685,541	367,254	0	367,254	0	0
宅老所なごみの家	256.84	0	92,463	92,463	0	0	0	0	0
あすなろセンター	485.46	95,572	172,030	267,602	0	0	0	0	0
ピアあすなろ	63.29	12,658	0	12,658	0	0	0	0	0
ふくろう玉川	389.12	25,520	136,506	162,026	0	0	0	0	0
移住体験住宅	77.09	15,418	27,753	43,171	23,127	0	23,127	0	0
	2,510.89	394,004	869,457	1,263,461	390,381	0	390,381	0	0
<b>合計</b>	<b>248,875.51</b>	<b>46,801,697</b>	<b>69,269,485</b>	<b>116,071,182</b>	<b>64,412,933</b>	<b>5,258,450</b>	<b>69,671,383</b>	<b>965,317</b>	<b>951,944</b>

令和2年度末時点

令和3（2021）年度から起算して40年間に必要となる更新費用等の資産額です。

- ・現状を維持した場合 建築後30年で大規模改修、60年で買いつくと想定した場合における概算費用の推計
  - ・公共施設再編計画を実施した場合 試算時点で改修実施年数を経過しているが、大規模改修されずに残されている場合は、その費用を大規模改修に計上  
令和2年度策定の公共施設再編計画に基づき、施設再編を実施した場合の費用  
・公共施設等再編計画において、示されている施設方針に基づき総務省モデルで使用した単価で算出  
・施設方針の結論が出ていない施設については予防保全を含む計画的な改修を行い、長寿命化をする施設として算出
  - ・維持管理費単年度の比較 試算時点で改修実施年数を経過しているが、大規模改修されずに残されている場合は、その費用を大規模改修に計上  
直営施設は、施設のランニングコスト(光熱水費、保守点検費、修繕費などの経常経費)で、人件費や減価償却費は含まない  
指定管理者制度導入施設は、指定管理者の支出額から収入額を引いた差引収支と、市の指定管理料以外の支出額の合計
- ※トイレ（公衆トイレ施設を除く）、と倉庫などの小規模な施設は、更新費用等の試算には含めず、維持管理費のみ記載